

慶應義塾大学 総合政策学部, 環境情報学部, 政策・メディア研究科
朝鮮語 訪問講師(招聘) 募集

総合政策学部, 環境情報学部, 政策・メディア研究科では, 朝鮮語を担当する訪問講師(招聘)を募集いたします。

なお, 慶應義塾は, 「協生環境推進憲章」に基づき, ダイバーシティの実現を推進しています。教員採用の人事審査において, 年齢・性別・SOGI(性的指向・性自認)・障害・文化・国籍・人種・信条・ライフスタイルを理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。また, 慶應義塾では男女共同参画を推進しています。

募集要項

- | | |
|--------------|--|
| 1. 機関名・部署名 | 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス(SFC) 総合政策学部 |
| 2. 所在地 | 神奈川県藤沢市遠藤 5322 |
| 3. 職種 | 訪問講師(招聘) |
| 4. 待遇 | 給与は慶應義塾の規程に基づき, 年齢・学歴・職歴等により決定。社会保険加入, 通勤交通費補助。 |
| 5. 任期 | 最長 5 年(単年度契約) |
| 6. 勤務形態 | 常勤 |
| 7. 人員 | 1 名 |
| 8. 研究分野 | 朝鮮語分野(朝鮮語学, 朝鮮語教育学), および朝鮮半島・朝鮮語圏に関する研究(特に人文系) |
| 9. 担当科目 | 学部言語科目, 学部講義科目等 |
| 10. その他の業務内容 | 朝鮮語教育に関する諸業務, 朝鮮語教材の開発, 朝鮮語海外研修の引率, 学生指導, 塾内各種委員会委員等 |
| 11. 応募資格 | <ol style="list-style-type: none">1. 湘南藤沢キャンパス(SFC)の教育・研究理念に共感する。2. 朝鮮語を母語とする。大学での業務遂行に必要な程度の日本語能力があることが望ましい。3. 自らの専門分野に関する博士の学位を有するか, 採用時に取得見込みがある。あるいはそれと同等以上の業績を有する。4. 大学における朝鮮語教育の経歴を十分に有する。5. 自らの専門分野に関する研究業績を有し, それを教育・学生指導の中で応用できる。教材開発の実績があることが望ましい。6. 着任後, 日本に在住し, SFC に通勤できる。 |
| 12. 書類提出締切 | 2023 年 4 月 23 日(日) 23:59 |
| 13. 採用時期 | 2024 年 4 月 |
| 14. 応募書類 | 以下の書類を WEB エントリーシステムから電子媒体で提出。書類はすべて PDF 形式指定とする。 |

【WEB エントリーシステム】

<https://entry.jinji.keio.ac.jp//index.php?id=202301>

1. 学歴・職務経歴書(様式自由。A4 版 1 枚。専門領域、教歴を含めること)
 2. 研究業績一覧表 (発表論文, 書籍, 口頭発表等)
 3. 教育業績一覧表(教育機関、担当科目、担当時期、一週当たりのコマ数等)
 4. 主要研究業績 3 点の抜き刷り(写し可)とそれぞれの概要(400 字程度, 日本語)
 5. これまでの研究内容と教育内容を具体的に述べたもの(A4 一枚程度, 日本語)
 6. SFC に着任後に作り上げたい朝鮮語教育の構想をまとめたもの(A4 一枚程度, 日本語)
 7. 推薦書(2名)※推薦者から以下の URL から推薦書(ファイル名応募者_推薦者.pdf)を提出。
<https://keio.app.box.com/f/6d9196ada2cd483cb98c5c4da4c244f7>
ファイル名の例)応募者が慶應太郎、推薦者が藤沢花子の場合
TaroKeio_HanakoFujisawa.pdf
15. 選抜プロセス及び採否の決定 書類審査, 第一次面接(模擬授業を含む), 第二次面接を経て採否の決定を行う。ただし, 選考過程における採用決定に関する情報は非公開とする。なお採否は選考が終了した後にメールで通知する。
16. 問い合わせ先 慶應義塾湘南藤沢事務室 総務担当人事採用室
jinji-fro@sfc.keio.ac.jp
17. SFC についての情報 <https://www.sfc.keio.ac.jp/>
18. その他

【安全保障輸出管理について】

慶應義塾は、「外国為替及び外国貿易法」等に基づく安全保障輸出管理を行っています。それにより, 採用決定後においても, 希望する教育や研究ができない場合があります。

※詳細については, 以下の経済産業省のウェブサイトを参照してください。

《経済産業省ウェブサイト》<https://www.meti.go.jp/policy/ampo/>

2023 年 1 月
慶應義塾大学
総合政策学部長
環境情報学部長
政策・メディア研究科委員長